

2021 年度実施概要

学校名

岡山県笠岡市立神島外中学校

採択活動名

笠岡諸島での地域学・ボランティア活動

実施単元 ※実施した単元の数に応じて記載してください

単元名	学年	教科
1. 地域学	1・2・3年	総合的な学習
2.		
3.		

取り組みの概要

総合的な学習の時間に「地域学」として、笠岡市神島および笠岡諸島の歴史・文化・産業・自然環境等を探究テーマとした生徒の主体的な学習を実施した。生徒は、「神島」「高島」「白石島」「北木島」「六島」の5つのグループに分かれ、グループで課題を設定した。班で、課題解決のために、地域の方へのインタビュー、現地調査等必要な方法を考え、情報収集を行った。収集した情報を整理・分析し、課題解決に向けたグループワークを行った。発表会に向けて、「自分たちがみんなに伝えたいもの(こと)」を作成テーマとし、プレゼンテーションの作成をした。地域発表会では「神島 History」「白石島魅力発見!!」「北木島へ～Let's GO～」「高島 Then and now」「六島シックスミステリー」の発表を行った。相手意識(目線、声の大きさ、スライドの提示の仕方)を持ち、わかりやすい発表を行った。振り返りでは、「地域学」での活動を振り返り、自分の地域を改めて見つめなおすことができた。さらに自分たちは地域のために何ができるのか、どのように向き合っていくのかを考えた。豊かな海洋環境の保全のために自分たちができる活動では、地域住民の方と協力して、島地部の資源回収を行うことができた。しかし、本年度計画していた学区の小学校と連携しての地区海岸清掃はコロナの状況悪化や天候不順の影響で実施することができなかった。小中一貫教育の視点からも小中合同で環境問題に取り組む必要があるため、次年度は実施できるよう計画している。

コロナ禍ではあるが、出来ない理由を探すのではなくどうやったら出来るかを考え、「地域学」での学びを活かして、今後も生徒が積極的に取り組み、具体的に行動を起こすことで、「郷土を愛する心」や「美しい海や島を保全するための行動力」を育むことにつなげていきたい。

活動中の様子

